【展覧会評】

東京タロット美術館でファッションと魔術について考える

国際ファッション専門職大学　河西瑛里子

1　ファッションとタロット

フランスを代表するデザイナー、クリスチャン・ディオール（1905-1957）は、占いへの関心が高かったらしい。ディオール初の女性デザイナー、マリア・グラツィア・キウリ（1964-）は、そんな彼への敬意も込め、自分が愛する占いの世界をコレクションに仕立て上げた。それが、マザーピース・タロット[1]（**写真 1**）を取り入れた 2018 年のリゾート（クルーズ）コレクションと、ヴィスコンティ・スフォルツァ版タロット[2]（**写真 2**）の「大アルカナ」に描かれた人物を再現したかのような 2021 年春夏オートクチュールコレクションだ［Dior 2021; Phelps 2017］。

大アルカナとはタロットを構成する 22 枚の絵札のことである。小アルカナと呼ばれる 56 枚の札を合わせて 1 セットとなる（通常、デッキと呼ばれる）。小アルカナには 4 つのスート、すなわち棒、杯、剣、貨幣の「組」があり、それぞれ 1 ～ 10 の数札と、王、女王、騎士、小姓という 4 枚の人物札から成る。

占いの道具として知られるタロットだが、もともとはゲーム用のカードだった[3]。おそらくアジアからイスラム世界に、今のトランプの原型になったカードが伝わり[4]、それが西欧にもたらされた。このカードに絵札が加わり、現在のタロットになったとされる。現在のように神秘化されたのは 18 世紀後半。当時の西欧で興っていた古代エジプトブームに乗り、その起源がエジプトにあると喧伝されたことがきっかけのようだ。

昨今ではさまざまなタロットが出回っているが、広く使われているのは、おそらく 17 世紀のフランスで生まれたマルセイユ版、20 世紀初めにイギリスの魔術結社「黄金の夜明け団」のメンバーが創ったライダー・ウェイト・スミス版、そして 20 世紀半ばにイギリスの魔術師のアレイスター・クロウリーが監修したトート・タロットの 3 種類。その他のタロットの大半はマルセイユ版かライダー・ウェイト・スミス版のアレンジである。

ゲーム用のカードから占いの道具となったタロットだが、現在ではその歴史や文化芸術性など、占い以外の側面にも光が当てられつつある[5]。冒頭で述べたようにファッション

写真 1（左）　ディオールのコレクションに用いられたマザーピース・タロットのカード
写真 2（右）　ヴィスコンティ・スフォルツァ版タロットの「大アルカナ」
（写真 1, 2, 4 は 2022 年 11 月 7 日河西撮影）

E-mail：j28y560ot0id5lb@gmail.com

のデザインに採用されるなど、カードそのものを美術品とみなす流れも生まれている。その一方でタロットをテーマにした美術館は世界に2つしかない[6]。その1つが本稿で取り上げる東京タロット美術館である。

2　東京タロット美術館

2021年11月、東京の浅草橋に誕生した東京タロット美術館は、トランプやタロットを販売しているニチユー株式会社（1946年創業）が運営している。2022年10月には、この美術館から歩いて5分のところに、タロットをコンセプトとした「カフェタロー[7]」を開いた。筆者は2021年12月27日と2022年10月31日に訪れた。美術館は平日の午前中、カフェは平日の昼間に訪れたためもあるだろうが、どちらも客のほとんどは女性だった。

完全予約制の美術館は、下町の風情が残る界隈のビルの6階にある。扉を開け、靴を脱いで、瀟洒な玄関に上がり、茶色の不織布スリッパに履き替える。美術館というより、友達のマンションに遊びに来た気分だ。入室し、受付で料金を払う。

受付の脇にはサンプル、つまり中身を実際に見て、手触りを確認できるタロットが22種類おいてある。館内の案内とタロットの大アルカナの意味が書かれた紙、当館が紹介された東京新聞（2021年12月2日、11版）のコピーをいただき、そこに置かれたバスケットの中のカードを1枚引く。この日のテーマとなるカードだ。1度目の訪問時は2匹の鳥が見つめ合い、その様子を翼を広げた別の鳥が見守る「恋人」、2度目はハートの生えた杯から杯へ水が注がれる「節制」のカードを、筆者は引いた。前者は鳥タロット、後者はオープン・ハート・タロットからの1枚であり、どちらも日本人のアーティストによるオリジナルのタロットだ。

館内は写真撮影が禁止されているのだが、ライダー・ウェイト・スミス版のカードが、説明つきで1枚ずつ展示されているコーナーのみ撮影できる。そこに行って自分が引いたカードに該当するカードを見たとき、どんな感じがするか、意識することを勧められる。

小学校の図工室ぐらいの広さの部屋には、柱の付いた菱形の台が3つ設置されている。その側面や館内の壁面には大アルカナを中心とするタロットやトランプの図柄が一面に並べられた額が展示されている。ニチユーが保有する3000種類のタロットの中から定期的に入れ替えられていて、2度目に訪れたときには、先ほどのオープン・ハート・タロットの他、アールヌーヴォー、塔の乗っ取り（Tower Take Over）[8]、ペイガン的異世界（Pagan Other World）、エドモンド・デュラック（Edmund Durac）[9]、王室の悪戯変身トランプ（Royal Mischief Transformer's Playing cards）、ユニバーサル・ダリ・タロット（Tarot Universal Dali）、缶入り反転タロット（Inversion Tarot in a Tin）、猫のタロット（Tarot Cat）、ミニチュア・ニコレッタ・チェッコリ・タロット（Miniature Nicoletta Ceccoli Tarot）[10]、世界の終わりのカーニバル・タロット（Carnival at the end of the world Tarot）の12種類が展示されていた。

それぞれの台には、たとえば1980年ごろにルイヴィトンが制作し、裏面には有名なロゴが並んでいるタロットといった希少価値の高いタロットや、タロットをモチーフにしたペンダントトップなどのオリジナル作品、カードの収納ケースやタロット占いに使用できる布、ニチユーが販売しているタロットやトランプなどのカタログが8冊、置いてあった。このカタログを見るために来館される方、カタログを購入したいという方もいるそうだ。実際、筆者も訪問時に、熱心にカタログを見ている来館者を数人見かけた。

入口に近い側のガラス張りの展示ケースでは、小さな企画展が開催されている。1度目の訪問時は、その直前に刊行された雑誌『ユ

リイカ』のタロット特集と関連して、特集の著者２人が所有する貴重なタロットが展示されていた。２度目はタロットの歴史について、関連するデッキの展示とともに解説がされていた。

館内の３分の１を占めるのが、箱に入ったタロットの展示だ。同じく占いに使われるオラクルカード[11]とルノルマンカード[12]、そしてトランプも展示されている。美術作品として楽しめるよう、箱の前面がよく見えるように置いてある。「絶版」とシールが貼られたものも含め、大半はその場で購入することができる。さながらショールームだ。タロットは約 500 種類[13]、オラクルカードは約 80 種類、ルノルマンカードは約 20 種類あった。

欧米からの輸入品が多いが、日本や台湾などのデッキもある。絵柄を見ると、欧米のタロットは人物や物と背景の境界が明確で、描かれた人物の意志が強い、言い換えると、少し怖い印象のカードが多いが、日本人の作品は境界が曖昧で、ふんわりとしたタッチのカードが多い。

本棚には、タロットだけでなく、占星術や魔術、神話や魔術師アレイスター・クロウリーの著作、トランプやカルタなどのカードゲームに関する書籍が 300 冊弱、並べられていた。占いだけではない、タロットの奥深さを知ってほしいとの思いから、タロットの理解に必要な書籍も並べているとのことだ。一部は購入できる。

館内には窓側に１人席が３つ、６つの椅子がある大きなテーブルと、４人掛け（２人掛けのソファ）のテーブルが１つずつある。来館者がゆっくりとタロットや本、カタログを楽しめるようになっている。座ったタイミングで、二重ガラスの美しい器に入った、八ヶ岳の野草茶が運ばれてくる。しつこくなく、香ばしい。

カフェタローは、動物由来の食品を使わないヴィーガンカフェで、コーヒーや紅茶、ハーブティーの他、サンドイッチやスープなどの食事、米粉のマフィンといった軽食も提供している（**写真 3**）。１階で注文すると、大アルカナの図案が描かれたコースターと解説の紙を渡される（**写真 4**）。飲食スペースは２階だ。途中の階段の壁面が飾り棚になっていて、T シャツ、マスキングテープ、マグカップ、エコバッグ、クリアファイル、飾りピン、書籍などが陳列、販売されている（**写真 5, 6**）。店内は茶色を基調にし

写真 3（左）　友人と筆者が食べたヴィーガンランチ
写真 4（右）　筆者が２回の美術館訪問でもらったタロット（左上「節制」、右上「恋人」）と、カフェでもらったタロットの図案が入ったコースター（左下「塔」、右下「死神」）
（写真 3, 5 ～ 7 は 2022 年 10 月 31 日河西撮影）

写真 5（左）　タロット関連雑貨が陳列された飾り棚のある階段
写真 6（右）　階段に陳列されている飾りピンとマスキングテープ

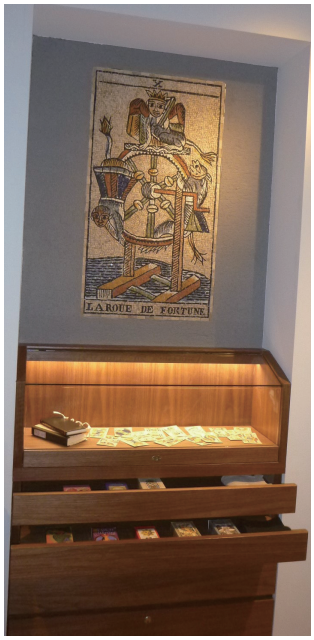

写真 7　「運命の輪」をモチーフにした大理石モザイクと、サンプル用タロット

た落ち着いたトーンの色合いで、タロットの図像が散りばめられている。2 階の一角には、その 1 つ「運命の輪」をモチーフにした大理石のモザイクがかけられ、真下の陳列ケースには 10 点以上のサンプル用のタロットが並ぶ（**写真 7**）。食後、このタロットを机に広げている客もいた。

3　ファッションと魔術

1 度目の訪問時、専務取締役の中川栄利子氏から館内で話を伺った。

中川氏は、タロットは美術品であると繰り返し口にされ、占いの道具だけではなく美術品という見方を広げたいという思いが、ひしひしと伝わってきた。この美術館のコンセプトは、タロットを通した自己との対話であり、館内ではタロットを通して自分と向き合ってほしい、他者に頼らず自分軸を作るきっかけにしてほしいと考えていると彼女は言う。

日本人には本を読んでカードのすべての意味を覚えようとする人が少なくないそうだ。しかし中川氏は、1 枚の絵をよく見て、直感的にどう感じるかを意識することを勧める。毎日 1 枚引いて、その絵から今日がどんな 1 日かを考える、つまり 1 枚ずつに自分のストーリーを創っていくのである。そして、自分が好きなカードの傾向に気づいたら、その理由を考えてみる。本で解釈を読むのはその後で十分、と語る。

カードゲームの販売会社ならでは話も聞かせていただいた。日本や東南アジアではプラスチックのカードが好まれるが、ヨーロッパで好まれるのは紙のカードである。縁がめくれることを防ぐため、今は紙をプラスチック

でコーティングしている。プラスチックコーティングされた紙製のカードはプラスチック製のカードより、傷が目立ちにくいという利点がある。ニチユーは使用する紙質にこだわっているため、その評判は高く、個人からカードの制作を依頼されることもある。

2度目の訪問時には、代表取締役でカフェの店主でもある佐藤元泰氏からカフェタローで話を伺った。

ニチユーは中川氏と佐藤氏の姉弟の父親が始めた会社である。美術館は自己との対話の場、カフェは他者との対話の場と位置づけている。他者との対話により、自分をよく知ることができると考えている。佐藤氏は家業を継いだとき、タロットには美術品としての美しさがあると気づき、占い以外の側面からも広めたいと思うようになった。「美術館」という名称にしたのはそのためである。2022年10月21日に開かれた、イタリア人ピアニスト、セルジョ・バイエッタ氏の「タロットカードとピアノの融合で自己探究へいざなうコンサート」に協力したのもその一環だ。このときは、参加者の1人に3枚タロットを引いてもらい、カードに合わせた曲を即興で作り、贈った。カードを言葉で理解するのではなく、音と空気の振動で感じてもらおうとしたのである。中川氏と同じく、日本人は言葉での解釈を重視しすぎる傾向があるため、直感で感じたことを大切にしてほしいと語った。

両者の話を伺いながら、タロットから占いという縛りを外すことで、より多くの人がタロットを手に取りやすくなると思った。タロットはかつて貴族が用いる美しいゲーム用のカードだった。これからは庶民が集める美術品という位置づけも獲得していくのだろうか。

クリエイティヴな活動をする人々の発想の源泉の1つは、博物館や美術館の展示品・収蔵品と聞く。販売されているタロットの絵柄は、当然、鑑賞に堪えうるものだろうし、多くの場合、人物が描かれ、服を着ている。さながら紙面のファッションショーだ。本館は今後、国内外のファッションデザイナーにもインスピレーションを与えてくれる場となりそうだ。

タロットに限らず、魔術的な要素をもつ事象が表に出ることが増えてきている。ファッション業界では、たとえば、グッチのコレクションには魔女を思わせるものが少なくない。日本でも、2007年に山縣良和と玉井健太郎が設立したリトゥンアフターワーズは、2019年春夏、2019年秋冬、2020年春夏として魔女三部作[14]を発表した。2009年に東佳苗が始めたルルムウ（縷縷夢兎、ru-rumu:）の2021秋冬のテーマは、solitary witches（孤独な魔女たち）であり、魔女の参入儀式を思わせるショーを創り上げた。ロンドンでファッションを学び、魔女になったパラレル宇宙子は、2021年から魔女のための服を発表し続けている。

このように魔術的な事柄が社会的に許容され、魔術に直接、関心がない層にも受容されていく限り、占いに限定されない形でのタロットへの関心も続くだろう。次はどんなブランドが、どんな風に取り入れてくるのか、楽しみである。

謝辞

本稿の執筆にあたっては、株式会社ニチユー代表取締役の佐藤元泰氏、および専務取締役の中川栄利子氏にお世話になりました。また、『ユリイカ』［2021］の寄稿にお誘いいただき、タロットの世界に目を向けさせてくれたのは、鏡リュウジ氏です。みなさま、心よりお礼申し上げます。

〈注〉

1)　1978年にアメリカ人女性、ヴィッキー・ノーブルとカレン・ヴォーゲルが制作した円形のタロット。第二波フェミニズムや女神運動の影響を強く受けている。

2)　現存する最古のタロットとされ、15世紀半ばのイタリアでミラノ公のために制作された。

手書きで金箔を用いた豪華なデッキである。
3)　タロットの歴史についての記述は、井上［2014］と鏡［2018］を参考にした。
4)　トルコ最大の都市イスタンブールのトプカプ宮殿美術館には、ポロというスポーツに用いる棒、杯、剣、貨幣という 4 つのスートから成る「マムルーク・カード」が残されている。
5)　たとえば、2021 年 11 月に刊行された『ユリイカ――［総特集］タロットの世界』は、占い方をまったく載せない異色のタロット特集であったが、Amazon には予約が殺到し、発売前から重版が決定するというほどの反響があった。
6)　ベルギー北部には個人のコレクションを陳列したベルギー・タロット美術館（Tarot Museum Belgium）がある。公式ホームページを確認したところ、前もってオーナーに連絡し、予約すれば見学できるようである。またイタリア中部のタロット・ガーデン（Giardino dei Tarocchi）には、彫刻家のニキ・ド・サンファル（1930-2002）が手掛けた大アルカナに相当する 22 の彫刻がある。
7)　「タロー」はタロットのフランス語読みであり、英語でもこのフランス語読みで発音されることが多い。
8)　タロットのデッキの中でもっとも不吉とされる、壊れゆく「塔」をテーマにしたデッキ。なお、2001 年のアメリカ同時多発テロ事件の前に、「塔」が世界中で頻繁に出ていたとも言われている。
9)　エドモンド・デュラック（1882-1953）は、フランス出身で、イギリスで活躍した挿絵画家。
10) ニコレッタ・チェッコリ（1973-）は、サンマリノ出身のイラストレーター。
11) オラクルカードとは、タロット同様、占いに使われる 1 セットのカードである。枚数は 20 ～ 60 枚とデッキによって異なり、カードのテーマや図柄もさまざまだ。詳しくは拙稿［河西 2021: 162］参照。
12) ルノルマンカードも占いに使われ、36 枚で1セットを構成する。各カードの図柄はタロットのように決まっており、トランプと同じマークと数字が小さく描かれている。
13) 人気が高いタロットの場合、同じタロットでも、絵柄や大きさが複数あるものもある。ヴィスコンティ・スフォルツァ版 8（7）種類、マルセイユ 46（36）種類、ライダー・ウェイト・スミス版 41（32）種類、トート・タロット 7 種類である。1 度目と 2 度目の訪問時で数が異なる場合、1 度目の数を括弧内に記した。なおライダー・ウェイト・スミス版の数には、100 周年復刻版、枠なし版の他、最近、創作された、標準版の場面を後ろから見た版、標準版の直前または直後を予想した版も含む。なお、大アルカナのみのタロットも 37(32) 種類あった。
14) For Witches（2019 年 春 夏 ）。Who is the witches? Who are the witch（2019 年秋冬）。After all（2020 年春夏）、裏テーマはノマド（遊牧・放浪）。

〈参照文献〉

井上教子　2014『タロットの歴史――西洋文化史から図像を読み解く』山川出版社。
鏡リュウジ　2018(2017)『タロットの秘密』講談社。
鏡リュウジ責任編集　2021『ユリイカ――［総特集］タロットの世界』2021 年 12 月臨時増刊号（第 53 巻第 14 号 通巻 782 号）。
河西瑛里子　2021「グラストンベリーのタロット事情」鏡リュウジ責任編集『ユリイカ――［総特集］タロットの世界』2021 年 12 月臨時増刊号（第 53 巻第 14 号 通巻 782 号）、pp. 161-174。

インターネット資料

Dior 2021「2021 春夏 オートクチュール コレクション」（ディオール公式サイト日本語版）
https://www.dior.com/ja_jp/fashion/ ウィメンズファッション / オートクチュール - コレクションショー /2021- 春夏 - オートクチュール - コレクション　2022 年 11 月 6 日閲覧。
Phelps, Nicole J. “Meet the Makers of Motherpeace Tarot, the Feminist Deck That Inspired Dior’s Resort Collection”（2017 年 6 月 30 日）
https://www.vogue.com/article/dior-resort-2018-motherpeace　2022 年 12 月 29 日閲覧。
Tarot Museum Belgium　“Home”
https://www.tarotmuseumbelgium.com/home
2022 年 11 月 6 日閲覧。